



令和6年9月1日  
星ヶ丘二葉園  
はと組

暑さにも負けず、水遊び・プール遊びに大はしゃぎで遊んでいたこどもたち。徐々に日が短くなり、時折吹く心地よい風に秋の訪れを感じる頃となりました。涼しい日には戸外に出かけ、季節の変化を感じたり、集団遊び等を楽しみたいと思います。まだまだ暑い日が続きますが、汗をかいた日にはシャワーをして気持ちよく過ごせるようにしていきます。

## はじめての！

幼児さんとなり、初めてプールや異年齢での関わりを経験したこどもたち。そこで今回は**プール遊び**と**なかよし保育**を通して見えたこどもたちの姿をお伝えします。

### ☆大きなプール楽しかったね☆

「早く入りたい！」とわくわくした様子や少し不安な表情が見られたプール遊び初日。手ですくって自分に水を掛けたり、足をグーパーさせて波を作るなどして水に慣れることから始めました。水に慣れてくると、顔を水面に近づけて宝探しをしたり、水しぶきがかかっても笑顔で楽しむ姿が見られる様に…。8月の後半にはみんなで歩いて流れるプールを作ったり、ビート板を使って楽しむようになりました。また、初めは苦戦していた水着やプール後の着替えも一人で出来るようになったはとさんです！

### ☆お兄さん、お姉さんだいすき☆

7月23日から始まった一ヶ月のなかよし保育。最初はドキドキしていた子もいましたが5月から行っていたコーナー遊びで交流していたこともあり、だんだんと笑顔が見られる様に…。また、困っていると手伝ってくれたり、「〇〇くん」「〇〇ちゃん」と呼んでくれるお兄さん、お姉さんに甘える可愛らしい姿もありました。朝夕の集会では今まで「きらきらひかる♪」と歌っていたキラキラ星が「ドドソソララソ♪」とお兄さん、お姉さんと同じように階名で歌ったり、かもめさん、かなりやさんの「当番活動」を見て、年上への憧れや「当番活動」への興味が芽生えたように感じます。



## SDGsのそとくみ

はと組では7、8、9月の活動でふわふわ言葉・ちくちく言葉について話し合いました。「ふわふわ言葉、ちくちく言葉」を題材にした絵本を読み、「これは言われたらどうかな？」と考える事から始めました。その後、他にはどんな言葉があるかを聞くと嬉しい気持ちになった言葉や出来事を教えてくれたはとさん。多くの言葉を習得する時期だからこそ、大人が見本となってお礼を言う大切さや言葉の面白さや美しさを伝えていきたいと思います。

